

申20号 2017年度

## 夏季手当 第1回交渉趣旨説明

5月25日に申し入れた、申20号夏季手当の第1回団体交渉を行いました。「過去最高益は組合員の努力の結晶だ」とする我々の主張に対して、会社が現状認識を明らかにしました。議論内容の特徴は以下の通りです。

**組  
合**

**2016年度当期純利益は上昇!**

**新幹線大規模修繕引当金を拠出しても利益確保!**

**業績予想を上回り、株主配当も増額!**

**会社業績は0.6%増でも**

**要員不足のため現場の負担はもっと多い!**

支払能力は  
十分ある!

営業利益は減っている

新幹線大規模修繕引当金は必ず必要になる経費

政府も景気判断を据え置いている

コストの問題には厳しく対応せざるを得ない

これまでも賃金改善を行ってきており

高い公共性を有する我が社は突出できない

**会  
社**

**次回交渉は6/5 全組合員の団結力を背景に  
満額獲得を目指し精力的に交渉を行います!**